大人の学びアンケート自由記述

Q5.あなたの学びたいことを教えてください（複数回答可）。 ㉙その他の内容	
寿大学在校生	
1	終身設計 宗教 科学 世界情勢
2	着物のリメイク
3	社会保険税金等身近なしくみについて、体のしくみや健康について
4	本の朗読
5	スペイン語講座、アウトドア
6	もっと専門講座が欲しい
寿大学OG	
7	放送大学教養学部全科履修生、尺八
8	生成AI 、コード内容及び適用
9	地政学、禅
10	タイピング
11	DIY、身近な物を作りたい
社会人・学生など	
12	古文書を読む講座
13	占い
14	リベラルアーツ的な教養
15	心理学
16	心理学など
17	布を使ったサインを調べる
18	グローバルな経世済民
19	簡単なその時の世の中の情勢
20	人権学習、生涯学習、社会教育に関すること
21	ドローン体験
22	手話
23	心理学
24	心理学的なもの？人生の振り返りや考え方？
25	古文書解読
26	いわゆる趣味的なものではなく、世界史だったり地政学や地質学などをわかりやすいところから教えてもらえる機会があると嬉しい。
27	日々穏やかな気持ちの持ち方
28	文章講座(エッセイ、小説)
29	生成AI
30	心理学
31	英会話等
32	地政学、禅
33	マネジメント他
34	子育て関連(対象関係なし)
35	大学講座
36	手話
37	心理学や脳科学
38	タイピング
39	天体観測（車がなくても参加できるようにして欲しい）
40	教育
41	重機の免許取得
42	読書関連
43	奈良生駒に限定しない日本史世界史等
44	生きる事の意味
45	着物のリメイク

46	寿大学（高齢者向け）に、一定期間学べて、最後に修了を誉めていただけるようなカリキュラム。生駒や奈良の歴史や文化、言語、食、などなど
47	プログラミング、AI
48	車体研磨
49	手話、点字
50	特になし
51	社会保険税金等身近なしくみについて、体のしくみや健康について
52	アクアリウム
53	産業カウンセラーや社会福祉士など、仕事につながるもの 養成機関がなかなか無いし高額なところばかりなので公的な安価ものがあればと
54	木工、家具作り
55	対話技法（動機づけ面接傾聴） 2. 発達障害知的障害の支援 3. 高齢者介護認知症 4. 記録文章力 5. ストレスマネジメント
56	法律関係
57	DIY、身近な物を作りたい
58	本の朗読
59	スペイン語講座、アウトドア
60	もっと専門講座が欲しい
61	木彫り
62	朗読
63	エンディングや後見人のことなど
Q6.どのような目的で学びたいと思いますか。 ⑨その他の内容	
寿大学在校生	
1	何をしたいか、未だ考えられない
2	身体を使った活動
3	目的はなく自分のために学びたい
4	スキルアップ
5	体力維持
6	健康のために
7	認知症予防
8	スマホをもっと使いこなしたい
9	自身の体力 精神力の向上を図る為
10	ただ単に友だちができたらいいなと思っている
寿大学OG	
11	自分のしたい事を前向きに捉えて、やりたい
12	健康に留意して天寿を全うしたい
13	知識欲
14	気分転換の為
15	楽しみと気分転換の為
16	音痴から卒業したい。
17	出歩いて人との交わりを求めて
18	自身の学びのきっかけになること
19	脳を活性する
20	年齢的に新たな事にチャレンジするには体力、気力が薄れた
21	自分の人生を豊かにするために
22	特になし
23	楽しみたい 身体の維持
社会人・学生など	
24	老後の趣味を見つけたい
25	時間つぶし
26	パンフレットデザインと、それをパソコン上で実現する手法をまなびたい。

27	今、使える学びがしたい。 読書を通しての意見交流などもしたい。
28	気分転換
29	我が子に教えたい（人として大切なこと、学校の勉強）
30	健康維持の為
31	1日の中に充実した時間を持ちたいから
32	歴史探訪の会
33	体調が思わしくなくて、習っていた編物教室も休学しています。仕事も思う様に動けなくて1年間休職させていただきましたが、復帰が叶いませんでした。多少身体が思う様に動けなくても働ける場所や融通の利く働き方は無いのか?と思っています。 国で生涯学習を奨励し始めた頃、生駒市でも生涯学習大学の様な訳のわからない講座を無駄に開催してましたね。その頃30代前半だった私は無駄な事にお金使ってると思いました。高齢者に対する交通費の補助も無くなった代わりに子育て世代に対する援助が多すぎると思っています。電動自転車の貸し出しって必要ですか? そのような市政を学ぶ機会も有って良いんじゃないですか?
34	生きるモチベーションを上げるため
35	スマホ社会についていけてないため
36	したい趣味があるので学びには興味がない
37	フォークリフトや準中型運転免許等実務に直結した資格
38	出歩いて人との交わりを求めて
39	自身の学びのきっかけになること
40	脳を活性する
41	年齢的に新たな事にチャレンジするには体力、気力が薄れた
42	スキルアップ
43	自分の人生を豊かにするために
44	楽しみたい　身体の維持
45	体力維持
46	健康のために
47	認知症予防
48	スマホをもっと使いこなしたい
49	自身の体力　精神力の向上を図る為
50	実生活に役立てたい
51	ただ単に友だちができたらいいなと思っている

Q12. Q9で「いこま寿大学」という名前は知っている。または、知らない」と回答し、Q10で「あまり学びたくない」と回答した方にお尋ねします。
「いこま寿大学」で学びたくない理由は何ですか。（複数回答可）。
⑦その他の内容

社会人・学生など	
1	生涯現役の仕事に就いているから
2	介護をしているので参加出来ない
3	生駒市にこだわらず、奈良の古代史考古学を学べる場を作っていただきたいです。例えば、オオヤマト古墳群の現地説明や飛鳥時代の史跡めぐりや専門家による講演をお願いします。
4	参加していた人から人間関係が難しくてややこしいと聞いたから
5	良い印象を持っていない。知っている人だけが得をする的な機会はないほうが良いのでは無いかと思ってます。
6	人間関係が面倒くさいと言う話をよく聞くため
7	学びに興味がない
8	snsでの自宅学習

Q13.で「いこま寿大学という名前は知っている。または、知らない」と回答し、Q10.で、いこま寿大学で「あまり学びたくない」と回答した方にお尋ねします。 どのような条件・内容であれば、参加しようと思えますか（複数回答可）。 ⑤興味のある特定の講座はどのような内容ですか。	
社会人・学生など	
1	アウトドア系　釣りなど
2	文学　歴史　哲学　芸術　他
3	ピアノ演奏、編み物、保存食作り、資格取得に向けての勉強会、早朝太極拳
4	AI活用とかパソコンスキルアップ講座
5	漫画イラスト
6	単位取得には意味がないし、興味もないです。それよりも、もっと興味ある知的好奇心が触発されるような内容の講座があるといいなあ
7	奈良古代史考古学など
8	語学
9	着付け
10	生駒，奈良に限定せずに日本史(古代中世近世近現代)，世界史，東アジア史等
11	手芸や陶芸等の手づくりの出来る講座や短歌俳句の入門講座今までに趣味でやってきたものや、全く未知の分野で、取っ掛かりになれるような講座があれば参加してみたいです。例えば、手芸とひと言で言っても、その分野は多岐にわたっていると思うので、やってみたいと思う講座に申し込み応募者多数の場合は抽選にして、何かを学べるチャンスを作ってもらえるのも良いかなと思っています。
12	社会教育全般 対象年齢前世代、前期、後期高齢者など対象をわけてテーマを設けるなど
13	俳句　川柳　短歌など自宅近くで開催されると参加しやすい。免許返納したので
Q13.Q9.で「いこま寿大学という名前は知っている。または、知らない」と回答し、Q10.で「いこま寿大学であまり学びたくない」と回答した方にお尋ねします。 どのような条件・内容であれば、参加しようと思えますか（複数回答可）。 ⑥その他の内容	
社会人・学生など	
1	いこま寿大学の開催日時や開講内容を存じ上げないので、回答できない。
2	自由な時間ができたなら
3	趣味的なものばかりで、知的レベルが低くセンスがない。
4	興味が持てない
5	わからない
6	どのような条件内容でも学びに時間を使いたくない。
7	講座レベルを上げてほしい
Q15.Q14.で「いこま寿大学に「現在、学生として所属している」、「過去に所属していた（卒業、中退等）」と回答した方、寿大学に入学して、総合的にどう感じましたか（感じていますか）」。で「普通」「良くない（不満）」と回答した方にお尋ねします。 その理由を教えてください（複数回答可）。 ⑦その他の内容	
寿大学在校生	
1	興味のある内容には、回数なども増やすなど少々費用がかかってもいいと思い、寿大学の受講料のアップや新しい講座の増設などを検討してほしい。ただ、市の持ち出しが大変なら、他の同様な機関に移管するかも検討してはどうか？
2	活動内容が思っていたのと少し違う。

3	ハイキング所属。座学でなくても歩き方、水の飲み方、水の摂取量などプリントでもお知らせして欲しかった。 足の痙攣を起こしたり昼からぼんやりするなど体力差が大きいので書面でもレクチャーしてあげれば少しはましだったかも。ただ歩くだけと思っている人が多いように思う。
4	生徒に任される事が億劫と感じる、最初から最後まで市としてリードして欲しい。
5	まだ入学したばかりで、あまりよくわからない。
6	入学して間がないので、まだよくわからない。
7	授業の回数が少ない。11月で1学年が終わり、次年度までの空白が長い。隔週もしくは月1でも、1年を通して学習したい。
8	再入学制度は良いと思いますが、同じクラブに入れないのと2年間に区切られているのは面白くないと感じます。 また、活動回数が少なくて大学祭以降6月まで何もないのはよくないと感じます。
9	クラブ活動の回数頻度をもっと多くして欲しい。
10	縛りが多すぎる。大阪高大やシニア自然大学などに毎年所属していますが、1年単位で好きな講座に自由に参加できるようにして欲しい。楽しければ毎年参加したい。今を楽しく！高齢者に2年の期間はおかしい！！
11	カリキュラムが古くさい。大学祭は発表機会が必要なコースだけでやれば良い。
12	ヤクルトの講座は手抜きですね。
13	活動があまりなかった
14	あまり深く考えないで参加させてもらっています。
寿大学OG	
15	ハイキングの自主を選んだが、レベルや能力が違って面白くなかった.
16	規定の授業が年間少な過ぎる。せめて、月1回は開かないと余り意味が無かった。
17	料理教室で4年間学ぶが、家庭では妻の素晴らしく美味しい料理と無意識に比較し、億劫になる。 駄目な自分がいる。
18	習い事ばかりで民間でにも多種多様にある。
19	クラブ活動に入るわけですが、全然初心者でも楽しく出来ますと言われ入ってみると、周りは初心者なんかは数人、経験者、雅号もっていられる中でのクラブ活動は苦痛の時間でした。 親切に教えて頂いた方もいらして、それなりに時間を過ごしましたが先生？講師？の方も初心者の我々には添削も少なかったように感じました。周りに圧倒されしり込みしていたのかも知れません。 ４年間は体調崩したりで２年半位で挫折、クラブ活動以外のお勉強、講演会、体育祭等はとても楽しく過ごしました。中退してから個人的に習いに行き、今では人生の一ページです。 今はどうなっているのかわかりませんが、入学して1ヶ月位はクラブ活動を見学して決める。
Q16.寿大学に入学しようと思った理由は何ですか(複数回答可)。	
寿大学在校生	
1	退職して時間に余裕ができたから
2	身体を使った活動をしたかったから
3	寿大学を卒業した方に良かったよと勧められて
4	体力造り
5	知り合いの方に勧められて
6	退職後の暇潰し兼、少しは緊張感のある生活がしたかった。
7	健康のために
8	生駒市在住だから、お試しで入った。活発な大阪はとても楽しいが、1時間以上かけて通うのが少し面倒になったから

9	歩くのが好きだから
寿大学OG	
10	体力維持のためでしたが、楽しかった。
11	家族に勧められて
12	他県から移住したので、新しい友人が出来ればと
13	友達づくり
Q17.クラブ学習は必要だと思いますか。（記述内容）	
寿大学OG	
1	必要。社会参加、活動することで生きがいや友達がひろがり、出かける機会が増えフレイル予防にもつながる。介護費用の減少にも効果あり…
2	必要。インセンティブがある。
3	必要。シニアは動かないと話しにならない、その一点です。
4	必要。生駒に住んでいるが、会社に勤めている時は職場は大阪なので、生駒では飲みに行くことすらなかった。 リタイヤ後いこま寿大学に入学し、クラブ学習を通じて同世代、同じような環境の友人がたくさんできた。 いこま寿大学は学びの場ではあるが、単なる講習会に参加するというのではなく、同じコミュニティの中で新たな人間関係ができ、寿大学の活動の中でそれが育まれていくという非常に貴重な交流の場である。
5	必要。仲間づくりができるから、やりたいことが出来るから
6	必要。仲間づくりができる。ハイキングに入ってましたが、近くでも知らないところがいっぱいあり、いろんな所に連れて行ってもらって良かったです。
7	必要。自己スキル向上、他の人との交流
8	必要。クラブ学習を通じて、周辺の多くの人との交流が可能となる。
9	必要。生駒市の呼びかけで存在を知り、入れた。卒業後は気らくネットや新寿会に入って、今、参加している。
10	必要。痴呆予防、体力作り、意義有る生活。
11	必要。仲間がいると、続けやすい。
12	必要。他府県から引っ越して新しい友達が出来 、現在も交流が続いて楽しい時間が増えました。
13	必要。クラブ内の絆が強くなる。
14	必要。自分へのチャレンジ！
15	必要。高齢者、実業家として、これからの将来に向け、自身の健康、時代即応、先人者としての責任、加えてボケ防止も含まれます。
16	必要。共に学ぶ中で、仲間意識が生まれる。
17	必要。講座では友達、友人づくりができない。
18	必要。友人ができる。
19	必要。仲間つくり
20	必要。つながりができる。新しく楽しみが増えた。
21	必要。目の前が明るくなる。
22	必要。仲間作りや出かけるきっかけになるし、新しいことを学べ、充実した生活になるから
23	必要。人間関係づくりと絆は大切だと思います。
24	必要。同じ目的を持った人と定期的にお会いしそれが楽しみの一つに。
25	必要。クラブ活動の時間が少なく、イベント時間が多すぎ。
26	必要。刺激になる。
27	必要。期間が制限されて充実でき、次に望める。
28	必要。幾つになっても、新しいことにチャレンジしたい。
29	必要。人との繋がりができ、共に出来た事が楽しかった。

30	必要。同好の士が、毎回集まり学習することにより、成果も上がり、より交流も深まるから。
31	必要。学ぶ事の他に人の繋がりが出来て支えて頂いてます。寿を卒業してからも交流して年金生活に楽しみを与え彩りをつけてもらっています。これからも体の衰えは仕方ありませんが心の繋がりが元気の源となって後期高齢を生きていきます。
32	必要。集まってコミュニケーションを持てるから
33	必要。手軽に学びたいことに入れる。
34	必要。家から出て新しいことに挑戦して、仲間をつくり、楽しく過ごしたい。
35	必要。コミュニケーションの場として適切と感じるので
36	必要。仲間作りに必要。
37	必要。住んでいる地域以外の方達との交流ができること。幅広い活動ができて、コミュニケーションが高齢者にとって大切だと思います。
38	必要。他の人とかかわりをもてるから
39	必要。特に寿大学は異年齢であっても強い温かい同級生の仲間意識を持つことができます。
40	必要。いろんな事を習得したいです。
41	必要。同じクラブで4年間過ごすことにより、強い絆ができました。
42	必要。同じメンバーで同時に学ぶことは一体感を持つことができます。
43	必要。当然
44	必要。座学だけだと人的繋がりが薄くなる。
45	必要。仲間が沢山出来、その後も交流が持てる。
46	必要。有った方が、一応、それに向けて心構えが出来る。
47	必要。興味の有無に関わらず色々な事について、学べる事が大切だと思う。
48	必要。脳活、コミニケーションをして生活にはりあいを持つようになる。
49	必要。教養の向上
50	必要。人それぞれ興味や勉強したい分野があると思うので、同じ考えを持つ専門クラブ活動が良いのでは。但し、途中でも自由に変われる様に
51	必要。老化に対する適応方法を学びたい。
52	必要。仲間意識が強くなる。
53	必要。趣味以上の物を学びたい。クラブ学習の仲間とは卒業後も繋がり、現職時代と違い、多方面の経験を交流できるから。
54	必要。ボケ防止
55	必要。友好関係が広く楽しいものになると思います。市民の一人ひとりが元気であることは生駒市の宝になると思う。
56	必要。新しい事を学べて、友達もできる。
57	必要。生駒市での、取り組みなど、知ることができた。
58	必要。目標ができて、達成感が味わえる。
59	必要。仲間が出来る。
60	必要。自分の世界に閉じこもることなく、多人数の方々の知識や意見を参考にできる良い機会である！
61	必要。すでに、団体があれば、参加しやすい。
62	必要。知らない分野の知識が得られる。
63	必要。独学より、講座形式のほうがより多く知識が広がる。
64	必要。人との交流の場。絶えず刺激を自分に与える。
65	必要。①日々の出歩きや外出が増える　②新しい友人や違った見識者が増える　③今迄とは違った知識や経験が増える　他等々も得れるし経験も増える
66	必要。自分1人では、行動できない事が体験出来た。
67	必要。高齢になると家に閉じこもることが多くなり、精神的にも体力的にもよくないので……
68	必要。仲間作りに適している。
69	必要。クラブ活動でのきずなが今も続いている。

70	必要。クラブ学習とは自身の学びたいことを特定することと理解します。漠然とではなく学びの目的を明確にして取り組むべきだと思います。
71	必要。定期的に座学にて、他のメンバーと交流。
72	必要。友人が出来る
73	いらない。記憶に残らない無駄な時間に思います。
74	いらない。今のやり方だったら不要。
75	いらない。現在の学校スタイルような習い事的なものは不用。通うことが目的になり、本来の学びにならない。耳学問で十分。自身の日々の生活で学びのきっかけになるもので十分。例えば、その道の著名人の講演など
76	どちらでもよい。時間と経済的に余裕があれば、学習したい事があれば、した方が良いと思います。
77	どちらでもよい。興味があれば参加すればよい。
78	どちらでもよい。自分のスキルアップのため
79	どちらでもよい。時間的な余裕があれば参加したいと思います。
80	どちらでもよい。個人次第
81	どちらでもよい。在職中は時間の制約あるので、あまり拘束されたくない。
82	どちらでもよい。やる気が大切。興味を持てたら、そのチャンスが有れば良い。
83	どちらでもよい。Q15の理由です。
84	どちらでもよい。１年に7回は少ない。
Q18.クラブ学習への参加も「単位取得」の対象とすることについてどう思いますか。 ④その他の内容	
寿大学在校生	
1	単位取得の考え方は必要ですか？
2	自由でいいと思う
寿大学OG	
3	いこま寿大学は「単位」という考え方を数年前に放棄したはず。 逆戻りするつもりですか?
4	単位取得などなくていい。価値が低い。レベルには差があり、その人なり学んでいけばよいから。
5	大学形式（学校形式）は不用
6	今さら単位は必要無し??
Q22.より多くの方が学びやすくなる運営形態として、どのような形が望ましいと思いますか。 ③その他の内容	
寿大学在校生	
1	制限を設けず自由に就学し、人数調整は抽選やクラス数を増やす。
2	申し訳ありませんが、今、思い付く意見がまとまりません。
3	４年の修学年数を経過しても修学の延長を希望する方達の場（定年なしの大学院？）を設けた方が良いと思う（修学人数も減ってきていることもあり）
4	再入学2年と4年を設けてほしい。
5	質問の意図がよくわかりません。どれだけの人数が受講したら多く学べていると評価できるのかも曖昧ですし、そもそも単位取得や単発講座の受講とはどんな内容を意図した質問かもわからないので回答しにくいです。
6	現在の形で良いと思う。
7	1年期間とし、しっかり参加。仲間の欲しい人はそのほうが仲間ができる。
8	今のままで良かった。
9	受講中の講座の延長、或いは4年後に関連講座や別講座の受講を可能にする。
10	人気のある講座は、入学者を増やす。
寿大学OG	
11	年に7回しかない活動に、全てのクラブが、満足に学べているとは思えません。

12	上記選択肢は、Q17に記した内容から見るとそぐわない。「自分のペース」とか「好きな講座を単発」では、友達はできない。 Q21にコメント欄がないので、ここに記すと、同じメンバーで同じ修学期間を共に過ごすから友達が出来るのであって、その期間は２年でも4年でも本質的には変わらない。
13	単位取得のために、市職員の方に時間を取ってもらう必要ないし無駄です。誰の得にもなっていない。
14	基本は4年制と2年制のに加えて、4年制卒業後に更に就学希望者は大学院制2年を新設すること。 短期の2年制卒業者は、更に2年制を卒業すれば、大学院の2年制に就学出来るシステムにすべきです。
15	基本的なクラブは固定しておいて、興味ある講座や他のクラブは見学などできるといいと思います。
16	大学は廃校にして、年数回の講演会などで十分
Q23.再入学制度は必要だと思いますか。 理由の記述内容	
寿大学在校生	
1	必要。学びたい人は学びたいだけ続けられるようにすれば良いと思います。
2	必要。他のクラブに入るには再入学しかないのでは？
3	必要。やってみたいことが生まれてくるその時再入学したい。
4	必要。せっかく仲間で、同じ事をして楽しく過ごしていたので､そのまま同じ事を共有したい。
5	必要。家に籠もらずに外に出てお友達と話すのがいいと思います。
6	必要。何年か後に別のクラブに入る事が可能性になる。
7	必要。多くの事を学ぶ良い機会なので
8	必要。沢山経験したいのと仲間づくり
9	必要。就学人口を先ず増やし、楽しく活発な活動としての認識を市民全体が実感できることを目指す。 このための情報発信やイベント等を増やす。
10	必要。現在の学年では意思の疎通などが図られなく、1学年下のメンバーとの方が意思疎通が図れると思われる場合は必要かと思う。
11	必要。その学年で、学びきれなかったら再入学が必要と思う。
12	必要。本来は、修学期間で縛る必要は無いと考えています。
13	必要。修学期間が終了した後、まだ学びたい場合に必要。
14	必要。学びたい人がいるならしっかり対応すべきだと思います。
15	必要。せっかく楽しく学びをして､また交友関係を結んでることを持続していきたい。
16	必要。何時迄も勉強したいです。
17	必要。様々な分野のことを学びたい。
18	必要。たくさんの学科で体験してみたい。
19	必要。4,2年続けるのは、難しい。病気などの家庭の理由など。 又、受けれる時に受けたいです。
20	必要。学びたい事が色々あっても一度受けたら、そのあとは、規制あるのでやりたい事制限されてしまうから
21	必要。いろんなことに挑戦してみたい。
22	必要。家庭の事情などで途中辞めざるを得ない方の為に
23	必要。複数の分野が学べるから
24	必要。取ろう（と思う）コースが1つ以上あったから

25	必要。４年修学年限とし、卒業後好きなクラブへ１年単位で準学生として参加できればありがたい。１年後の継続もまた違うクラブへ参加も選べるようになれば尚嬉しいです。 人口減少は高齢者も同じ、民ではなく市の管理する活動に参加することは自分にとってひとつのステータスと感じているものです。
26	必要。いろんな事をやってみたい。2年単位で何度でも参加できる形態が良い。
27	必要。私は現在再入学でコーラス2年に所属していますが来年卒業です。コーラスは現在混声4部合唱の練習をしています、もう来年卒業、4年生も卒業で同じ倶楽部には入れないという縛りがあります。そのうえ入部する学生も減ってきてるので、今の人数が減り現在のような高度な練習も出来ません。折角現役オペラ歌手の本当に良い先生に教えて頂いてるのに勿体ないと思います。 再入学も4年間在籍出来る事、再入学も同じクラブに在籍出来る事を切に願っています。 宜しくお願いします。
28	必要。学び直すチャンス
29	必要。他の事を学べるチャンスがある。
30	必要。学びに終わりがないから
31	必要。再度他のクラブで学びたいと思う人もいるから必要と思う。
32	必要。寿大学は、高齢者対象の為、本人が体調を崩した、家族の介護、等々一時通学出来ない場合もあると思いますので、通学再開出来る状態に成った所で、学びを再開する事は、必要だと思います。
33	必要。家庭の事情や体調などで、どうしても続けられない時がある。
34	必要。事情があり、継続出来ず辞められた方、卒業はしたけれど、学習を続けたい…再入学制度があれば、そんな方達の貴重な学習意欲を失うこともなく、生徒数の増加に繋がるのではないでしょうか。
35	必要。再入学制度があった方が、より多くの方々の学びのチャンスになると思うから
36	必要。楽しい活動を再びできるから
37	必要。ケジメを付ける為
38	必要。新たな交流を広め、健康で生き甲斐を実感したいから！
39	必要。学生を増やすため
40	必要。現在のままだと1年のうち半年しか活動日がなく、次年度には前年度にやったこと忘れている。再入学制度は良いことだとおもいますが、同じクラブに入れないのと、2年に限られているのはどうかと思います。
41	必要。それぞれに事情がある為
42	必要。色々なことを学びたいという気持ちを削ぐことはないと思います。
43	必要。死ぬまで学習は必要。
44	必要。60代以降は生活環境や健康状態が変化しやすく、やむを得ず退学する方も少なくないと思います。そのような方々が再び学び直したいと考えた際に、柔軟に再入学できる制度が整備されていることは、市民の学びの継続にとって非常に重要だと感じています。
45	必要。続いて学びたい機会がなくなってしまう
46	必要。現在コーラスクラブに所属しています。良い先生で授業内容は充実していて楽しいです。新しい仲間も出来ました。４年で卒業するのは残念です。卒業後もコーラスの授業に参加したいです。 また、人数の問題もあります。今年度は20～25名ですが、入学希望者が少なくなればドンドン人数が減ります。それではコーラスが出来ません。だから、卒業生も参加できる制度になれば良いと思います。素晴らしい環境のコーラスクラブが続くことを望んでいます。
47	必要。違う学習をしてみたい
48	必要。1.学び心や向上心を常に持ち続けたいから。　2.学生数が増加すると思われる
49	必要。様々な事をやってみたい。多くの方々との交流にも興味がある。

50	必要。いつでも受講出来たら良いので
51	必要。体調不良等で休学した場合、次年度にまた、学習したいと思うので
52	必要。一度経験して良ければ再度入学して学べるならその方が良いし、4年間の中で自分や家族の健康面などで中断を余儀なくされることがでてくるかもしれないので、再度入学できたらと思う。
53	必要。何度も学びなおしたい事や興味のある事は様々変化していく。
54	必要。学びは一生必要
55	必要。働く人が高齢化しているので。仲間が増えないので。
56	必要。最初４年は長いと思っていたが、卒業してみると早かったし、中身が薄かったと感じた。（現在再入学２年生）
57	必要。環境が変わり、考えも変わるので、その都度、勉強したい科目も変わると思う。
58	必要。また、別のクラブにも加入したい。
59	必要。再入学制度って何ですか？何回も受講できる制度なら、絶対必要！！
60	必要。講座が年7回しか無く、中途半端。また違う学習をしたいという希望者もおられる。高齢者であっても、健康寿命が伸びており、卒業後も学びたい、交流したいという気持ちの仲間が多い。
61	必要。同じクラブだけでなく色んなクラブで学びたい。
62	必要。また学びたくなることが多くあると思う。
63	必要。学ぶことに期間制限をつける必要はないと思うから
64	必要。しばらくして、また学びたいことがある等が考えられる。
65	いらない。好きな事を期間を決めずに活動する。
66	いらない。修学期間を設けなければ、再入学は必要なくなると思います。転科制度を設けてもいいかと。 現在、陶芸部に居ますが、4年生なので、卒業しなければなりません。もっと続けたいのに4年の縛りがあるので続けられないのが残念です。
67	いらない。私は健康体操の3年生ですが、3年生に上がる時、再入学の人が2人おられて卒業したので現在2人になってしまいました。鍵田先生の体操はとても楽しいのですが、広いホールで4年生も4人なので1～4年生を合併したらいいのではと思っています。
68	いらない。形式にこだわらなくていいと思う。
69	いらない。いつでも参加できる体制が良いと考えます。
70	どちらでもよい。自由な形態が居心地がよいから。
71	どちらでもよい。学びたいタイミングはそれぞれ違うため、ある程度弾力的でいいのではないか？
72	どちらでもよい。縛りがない方が良い。
73	どちらでもよい。やむを得ない理由で退学せざるを得なくなったときに再挑戦できる機会を与えてくれるから。
74	どちらでもよい。先の事はわからないから、その時の事情に応じれば良いと思う。
75	どちらでもよい。学びは生涯学習なので生きてる間は学び続けたいです。
76	どちらでもよい。４年間学生として過ごすことで仲間も増えて自分がどういう事を今後していきたいかを知ることができたと思う。再入学はまた別のクラブを経験したいと思う人はすればよいのではないかと思います。
77	どちらでもよい。違う教科受講出来るし、新しい仲間も出来る。
78	どちらでもよい。個人の自由意志だと思っているから
79	どちらでもよい。再入学したいなら再入学出来れば良いと思う。
80	どちらでもよい。再入学して学びたいことの選択が少ない。
81	どちらでもよい。2年で辞めても４年続けようとも　再入学しても、年齢に合わせ自分で判断出来るのではと思います。

82	どちらでもよい。興味あることはいろいろあるので、時間や身体の調子など、家族や孫のことなどが落ち着いたらできたらいいかなと思う。
83	どちらでもよい。学びたい人はそのまま制約なく学んだら良いのではと思います。
84	どちらでもよい。寿大学に入学する理由が各々違うので再入学して新しい仲間や学びを求める人もいれば、再入学してやりたいクラブがない人もいると思うので
85	どちらでもよい。寿大学は学びの一つの場で、他にも機会や教室はあるため。
86	どちらでもよい。１.再入学者数が把握出来ていないので
87	どちらでもよい。廃部を防止するためには必要である。
88	どちらでもよい。色々な学習をしたいと思うのなら何度でも入れるほうが良い。
89	どちらでもよい。もっと学びたい人もいるから
90	どちらでもよい。拘束と感じる。
寿大学OG	
91	必要。良いと思う方は、何度でも入学できれば良いと思います。
92	必要。４年じゃ生涯学習にならない
93	必要。同じ講座でまだ続けたい時
94	必要。有効に活用している
95	必要。私の経験から、最初の4年間所属したクラブの友達、再入学で２年間所属したクラブの友達、それぞれ今でも続いている。再再入学ができるようになればますます友達が増えるであろう。 Q16で示した入学理由からすると何回でも入学できる仕組みが望ましい。
96	必要。他のクラブ学習が出来る
97	必要。①複数クラブを経験することは自分の見分知識も拡がるし、人と接する機会がそれだけ増えるので大いに有効である。 ②今のように一つのクラブ内に4年制と２年制に人が同居するとやりにくいとの声も聞いた。どちらかに統一すべきと思う。
98	必要。学びたい事があれば、何回も入学して学んだら良い。
99	必要。せっかく再入学したのに2年で終わりは残念。期限を設けず続けたかったです。
100	必要。違うクラブで仲間づくりができる。
101	必要。続けたい人は続けられるように！
102	必要。途中退学は高齢者になれば病気を含めて諸般の事情による事は仕方ありません。再度就学出来る状況になれば、不足単位を取れば（就学年数に関係なく）大学、短大更に大学院卒業生として認める制度が必要です。要は、我々戦中戦後年代では行きたくても行けなかった大学に対して、ある種憧れ（コンプレックスを含めて）がある方が多数です。現在の中年大学歴を有する行政お役人方々の考え方を、我々高齢者レベルの目線に合わせてご検討願いたい次第です。
103	必要。何回でも入学したい
104	必要。新しい仲間、友人を作りたい。違うクラブで学びたい。
105	必要。何かの都合で卒業出来なかった人にも機会を与える。
106	必要。もっと、学びたい人や活動をする場所を必要とする人の為にはあった方がいいと思います。
107	必要。異種の講座を受けることにより、友人が増え、違った考えが学べる。
108	必要。違う学習が出来る
109	必要。興味が湧いたものが出てきたら、再入学。
110	必要。年齢に関係なく、いつでも学習できるように希望します。
111	必要。学びたい事が事があったから
112	必要。以前所属していた以外の科目も、寿大学で学びたいと思うから
113	必要。新しいことに挑戦できるから
114	必要。同じクラブに、院のような形で続けたい。
115	必要。継続できるしくみが有る方が良い。

116	必要。生徒数が減ってきているのと、再入学したいと思っています。
117	必要。再入学して新たな知識を習得したいです。
118	必要。健康体操して習得した事を老人会で伝えています。
119	必要。学び続けることで、新しいつながりも生まれる。
120	必要。共に学ぶ喜びをもう一度体験したい欲求を満たしたい。
121	必要。異なることを学びたい。
122	必要。他の学びも興味がある。
123	必要。有った方が手続き上も気持ち的にも行きやすいが、４年で卒業して未だもっと学びたいと思ってもクラブを変えなくてはいけないのに疑問を感じます。
124	必要。病気やケガを考えて
125	必要。自由度があった方が良い。
126	必要。学び続けたい想いを支えていただきたい。
127	必要。先輩と呼ばれても、他人に教えるだけの技能を習得出来てないし、体力的に続けて決まった講座に参加しにくいので、自由に気が向いたら時には勉強したい。
128	必要。違うクラブで活動したら、新しい出会いがあるから。
129	必要。再入学したいと思います。
130	必要。学ぶ高齢者が市民の質を高めると思います。
131	必要。新たな事に挑戦したい
132	必要。新しい趣味や仲間づくり
133	必要。自身の都合に依り短期、長期の休学を余儀なくする場合も有りうる。
134	必要。いろんな事に挑戦できる
135	必要。止むなく退学することもあるので
136	必要。続けて学びたい人の為に、有れば良いと思います。
137	必要。また学び直したい時に参加できるように
138	必要。講演会等はとても楽しく勉強になりました。
139	必要。以前コロナで一旦停学になったが再度検討していただき、再入学（１年遅れ）できました。
140	必要。学びの初心者は４年間とか、２年間とかで想定していた成果が得られる保証はない。 せっかくの機会ですから、習得しかけたままで卒業は心残り。大学院構想みたいな上級コースも考慮されたほうがよい。
141	いらない。参加者がだらだらとなりまとまらなくなる。一旦卒業とやはり区切るべき。
142	いらない。再入学は、今まで所属していたクラブに入れないのはおかしい。 年に7回しか学ぶ機会がないので、もう一度じっくり学び直したい気持ちがある。
143	いらない。入学の慶びと、新しい生徒同士の絆を構築するため
144	どちらでもよい。他のクラブも体験出来るから
145	どちらでもよい。別のクラブ学習もやってみたいと思う。
146	どちらでもよい。学びたいと思って入学しても、専門性を追求するまでに行かない。 それぞれのレベルが違いすぎるので、講師の先生も難しい所があると思います。 仲間づくりが一番のメリットでした。そこは生駒市に感謝しています。
147	どちらでもよい。修学期間を設定する事の反対だから、学びたい事は続けたい。
148	どちらでもよい。60歳代で入学した人はまだ～時間があるので再入学出来ても良いのでは
149	どちらでもよい。状況はその時々によって変わるので、対応していけばいい。
150	どちらでもよい。講座参加のみがいい。
151	どちらでもよい。自分の体力に自信があれば
152	どちらでもよい。その時の体調を考慮して
153	どちらでもよい。個々人の健康状態、年齢等を考え、選択範囲が広い方が良いと思います。
154	どちらでもよい。個人の自由。

155	どちらでもよい。入学して、視野がひろがり他の事にも挑戦したいと思えたら、再入学があったらいいと思う。
156	どちらでもよい。自分自身が米寿で毎週5日間各々のサークルに参加、週2でボランティアをしている為、時間的に余裕が無い。
157	どちらでもよい。余り縛らない方が良いと思う。
158	どちらでもよい。入りたいけど年金生活では6000円は多い。
159	どちらでもよい。再入学制度はいいと思います。
Q25.その他、寿大学の運営や、今後の「生涯学習のあり方」についてご意見があれば自由にお書きください。	
寿大学在校生	
1	クラブの種類を増やすのが先決では？寿大学に入りたいクラブが無かったとの声を聞きます。
2	一度卒業したら、なかなか会えなくなってしまい、せっかく仲間としていろいろな事で楽しく過ごしていたので、そのまま継続していただけたらうれしいと思います。
3	太極拳、スマホ教室でお世話になっておりますが、お友達もできて勉強も出来てとても楽しいです。
4	何かの役員などは、できるだけない方がよい。
5	若い頃から続けていないと、趣味的なものでも高齢者にとって入りにくいので、寿大学の存在は高齢者がもう一度頑張る良い機会になります。若い方々に頼らず助け合い、昔話として聞き流されることもないので真剣に取り組めるように思います。
6	生駒市は小さな自治体で費用対効果はどうかなど内部でも協議されていると思われますが、高齢者の居場所づくりや仲間づくりなどは目に見えないが効果はあると思います。卒業しても継続されるような組織もあり、個人負担が増えても、まずは入学したいなぁと思える興味ある科目を取り入れてはどうか？
7	人気の学科を増やすことも大切では？私は森林ボランティア活動を17年しておりますが、後継者が不足して今後の継続が不安ですね！園芸の項目をあと一歩進んで生駒市内の里山整備でノコギリ持って活躍したい人はおられませんかね？
8	他の人の学習機会を奪ってしまってはいけないが、学びたいと希望を持つ人がいるのなら、必ず学ぶことのできる場所や内容などを増やし、環境を整えることが大切です。 その為には、制度として「垣根のない柔軟で前向きな取り組み」を活発に行ってゆくことが必要だと考えます。市は、そのサポートをしっかりと行ってもらいたい。 人生１００年時代と言われますが「心身智」の充実がなければ本当の長寿社会ではないのでは？
9	人数の減少は、しょうがないから、その規模で運営出来るように、各クラブも絞り込みが必要ですね。
10	一年生ですが、今一つ思っていたのと違い目的がよく分かりにくい。 昨年の説明会に参加しクラブ担当者に話しも聞いたが、あまり説明してもらえず理解出来きないまま入った為
11	継続することと未知の方々にも周知してもらい、更なる発展をさせて頂きたい。
12	もう少し同じクラブで交流する時間が欲しい。実務学習でだけで終わってしまい仲間と交流する時間が無い。
13	今、図書館の図書修理の講座に参加しています。これは寿大学あってこそ、知ることと参加することができました。なので色々な機会を得るという点でも寿大学のようなものは必要だと思います。

14	寿大学の内容が、①クラブ活動が主体　②実務講習、一般教養が主体　①か②かどちらが主体か分かりにくい。 私は、自分の教養を広めるため②を充実させて頂きたく思います。 もし、①を充実ならば、中途半端な名称のクラブ活動では無く「00学部」と名称変更し、しっかり勉強出来る体制が必要と考えます。現状では中途半端であまり身に付きません。充実こそが発展の基本です。
15	仕事を辞めた人たちにとって､寿大学は第二の学びと交友関係を結ぶ素晴らしいところだと思います。
16	寿大学生となり、主となるクラブに属したうえで、年間に何コマかは他のクラブにも加わることができるような仕組みがあれば、面白さの幅が広がるのでは。
17	再入学は、3回ぐらい可能にしてほしい。講座により年数を決めたほうが、いいと思います。クッキングは4年がよかったです。
18	学習内容に関して広く希望やアイデアを募る。
19	現在は4年と再入学2年で終了ですが、もっと複数の科目に参加できるようにして欲しい。1回目ハイキング、2回目クッキング、3回目陶芸のように
20	講習会は聞くだけで終わることが多い。講習会の後に参加者の交流の場があれば、良いと思う。
21	現状の寿大学や一般教養講座などのプログラムは、生駒市の住民として魅力的なことであると大いに感じているものです。あくまで受け身としてですが。皆さん参加へは積極的であるが、運営には関与したくないが、本音の様な気もします。運営へも積極参加したくなる学生への醸成プログラムが必用なのですが難しいところです。まずは学生として楽しく活動してまいります。宜しくお願いします。
22	若い世代との交流は寿大学とは別に機会があればと思います。自分が高齢者になりつつあり、若い人に合わせるのはしんどいと感じることがあるので、寿大学では高齢者が自分達のペースでで楽しめるクラブ活動がとても楽しいと感じています。
23	クラブ活動が年間7回は少なすぎると思います。文化祭が終わったら春までお休みになります。また、講座は受けたいなと思うものが少ないです。
24	単位制にした方がやり甲斐が出てくると思います。クラブで何単位、一般教養で何単位といった具合に
25	クラブ活動について、開催日の増加を希望 。
26	現在寿大学所属でこのメールが事務局に届きます。 Q15の苦言をクレームととられないよう望みます。
27	寿大学という名前はどうかと思います。
28	私は今の状態で良いと思う
29	入ったばかりなので、色々なクラブにはいらないと今は分からない。
30	再入学は学費を少し増やしてもいいので　再入学も4年間学ばせて頂きたいと思います。
31	年間の授業回数がすくないので、１０回以上はやってほしい。
32	希望があれば何年でも学べる講座が望ましい。(現状、寿大学は最長4年)
33	学習の場所が、電車やバスを使って行かねばならず、交通費がかかってしまうのが、不満。
34	前の回答とダブるが、年齢的にも役を一年間続けるのは負担なので、市が全面的にバックアップしていただければ幸いです。役を決めるとき手を上げる人居なくてくじ引きで決めると言うことは、やはり自分に負担かなと感じてるからかなと思います。

35	入学する際に、クラブ活動を決めなくてはならず他のクラブ活動が良くわからない為、可能なら事前の体験などがあるとクラブ活動が楽しくなると思う。
36	生駒市は、長く寿大学を運営されてきて20年以上たっても今でもその時できたお友達とたまに連絡取り合って食事に行ったりしてると言われる方がいます。そういうお友達ができたらいいなと思っています。
37	永く続けてほしい。
38	もう少し幅広く、色々な講座があれば良いとおもいます。現在ハイキングクラブ所属でありますが、職員の皆様のご努力には、頭が下がる思いです。ただ、健康体操や麻雀、皆んなが気楽に集まれる場所があればと思います。なるだけ、市の職員の方の負担も軽く、市民は、楽しめる。そういう場があればと思います。
39	クラブ活動は正直興味あるものがなくて、消去法で残った物を選びました。同じ事をおっしゃってる方が何人かおられました。クラブは必須でなくていいと思います。 一般教養は、年間会費が高くなってもいいので、もっとジャンルを広げていろんな方の講演を聞けたらいいですね。
40	先ほどの質問にも答えましたが、授業の回数が少ない。人とのコミュニティを期待して入学しても、次年度までの空白期間が長い為、親しくなると言うより、毎回「はじめまして…ご無沙汰…」のような名前も覚えられない希薄な関係しかできない。残念です。 寿大学は高齢者が対象なので、交通手段がなくて（自家用車、バス、電車等）入学ができない人がいると聞きます。たけまる号があるので不可能に近い提案ですが、寿大学の生徒を対象にした送迎できるスクールバスみたいなのがあれば（自己負担あり、無し）通える人が増えるのではないでしょうか。 一般教養学習会、実務講習会に参加したことがないので、どれだけの人が来られてるのかはわかりませんが、私が参加しないのは、興味、関心のないものだからです。大勢が参加され大盛況だとすれば、申し訳ございません。
41	フルタイムで仕事をしており、今回クラブ長になった事で、寿大学の学生委員会に参加する時は、平日のため全て年休を使用して出席しなくてはならず、かなり負担になっています。参集するのではなく、アンケート形式とかにして負担を軽減してもらいたい
42	授業が少ないので、もっと増やしてほしい
43	学生が皆、高齢になってきている。若手といっしょに活動したい。でも、場所、時間、役割等若手とは活動しにくい、等、当事者において課題が多い。
44	1クラブ４年の上限を設け、最低2年、所属し、健康であれば、いろいろなクラブに入会できるようにして欲しい。
45	リタイヤ後の豊かな生活を考えた上では、大変重要で必要なものだと思います。体や気持ちの続く間、期間を設けずに修学出来るものであればありがたいです。 周りの自治体には無い大変良い活動だと思います。多くの方々に参加いただいて継続して頂くようお願いします。
46	アンケートの集め方について、全ての人がITを使えれば良いのですが、不得手な者もいます。これが現状です。回収の方法には従前のアナログ的な手段も残してください。そうでないと、貴殿のせっかくの民意を聞こうという素晴らしい姿勢も不充分なまま終わってしまうと考えるのです。余計な事かも知れませんが、お考えの中に入れていただくと嬉しいです。

47	寿大学の運営に携わる皆さまには、常に温かいご対応とご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。 現在の月1回のクッキング講座は大変ありがたく、毎回楽しく学ばせていただいております。可能であれば、月2回程度に増やしていただけると、より継続的に学びやすくなると感じております。学びの習慣が途切れにくくなり、参加者同士の交流もさらに深まると思います。 また、私は現在クッキングを学んでおりますが、従来の講座に加えて、別の講座を並行して学べる機会があると非常にありがたく思います。 さらに、時折開催されている講習会についても、老後の資産運用家計管理年金の仕組みなど、生活に直結するテーマを学べる機会があると大変助かります。 高齢期の安心につながる知識は、多くの参加者にとって関心が高い分野ではないかと考えております。 寿大学が今後も、60代以降の市民が安心して学び続けられる場として、より一層発展していくことを願っております。
48	一般のサークルとは異なり市民の税金で多くを賄われている活動ですから、一部の人に偏らず出来るだけ多くの人に参加してもらえるようにとのお考えで現在の制度設計がされていると思うのですが、その趣旨については当然であり、そうあるべきだと思うのですが、その為に作られた制度については考える余地があるのではと思っています。 先ず修学期間を定める必要はないと思います。現在のような学年単位の定数ではなく、活動可能な全体の定数を定め、不足分を毎年募集し、募集数を超えなければ全員入学させる。募集数を超えた場合に限り、「出来るだけ多くの人に」という趣旨に照らし、寿大学の他クラブの修学年数も含め、合計修学年数の長い人から順に一旦退学していただく。再入学を認め、次年度以降に定員に空きがあり募集があればどのクラブであれ、入学申し込みを可能とし、この条件に当てはまれば再入学を可能とする。これであれば、新しい人が最優先となり、新しい人だけで定員オーバーしない限り全員入学可能となりますし、これまで修学していた人でもっと続けたい、あるいは、他クラブも修学したいという人も、定員に空きがあれば続けることが出来ますので、双方の願いがより多く叶い、税金の有効活用にもなるのではないでしょうか。 単年制にし、毎年全定員数を募集し、全員が新たに申し込みをして、定員をオーバーした場合は過去の他クラブのも含め合計修学年数の少ない人から順に選ぶのと全く同じことで、こちらの方がシンプルで分かりやすいかも知れません。 修学期間で縛る必要はなく、新しい人を優先しつつ、定員に空きがあれば寿大学に学びたい人が一人でも多く学べるようにするのが、何度も申しますが税金の有効活用にもなるのではと考えますが如何でしょうか。
49	自由にいろんな講座にいける機会があると良いです。
50	座学の教室を増やして欲しい。 希望科目 世界史?日本史(高校の教科書を使用) 英語A(高校レベル)、英語B(中学3年レベル) 1年単位で受講。30回/年
51	人数が減っていると思いますので対象年齢は少し下げてもいいのでは、と思います。例えば50歳から入学可など。
52	社会科学や人文科学系の講座を持つには生徒数、講師、費用等の面で無理があるとは思いますが、帝塚山や奈良大学などの講座を斡旋補助して頂くような試みも検討して頂いたらどうでしょうか。
53	私は来年で後期高齢者となります。仕事は引退して家に篭りがちですが、寿大学が出かける良い機会となってます。今後も続けたいと思ってます。

54	歴史クラブに所属しています。受講環境が良いとは言えません。極めて見にくい投影画像、講義中の電灯の点灯消灯を受講生がやっている等など、運営スタッフには、きめ細やかな運営に配意して欲しい。
55	修学の回数の増加して欲しい。
56	クラブによって、また、学年によっては人数のばらつきがある。少人数だとクラブ長を２回しないといけないのは少しキツイ。
57	各コースの実践が年間通じて少ない　10回か11回はして欲しい。
58	再入学も四年制が良い
59	最初の入学は期間2年とし、以後は1年単位で新しいクラブに参加できるような形があればいいと思う。
60	早いもので、来年３月に６年間の卒業です。長い間お世話になりました。コロナ前とコロナ後で隔世の感があります。再入学制度導入直後と比較して現状はかなり変化したと感じていますが、それでも学生の本音の希望とは制度上ズレがあるように感じています。過去のやり方に拘らず、新たな仕組みを検討されてはいかがでしょうか？！
61	今回初めて入学したのでまだ分かりません。
62	再入学の際、同じクラブ選択を可能にしてほしい。再入学も4年制を導入してほしい。
63	特になし。現行の制度は他の都市と比べて充実していると思う。制度の有難味を感じている。
64	「寿大学」というネーミング変えたらどうですか？少なくても50代60代は嫌がります。まずは学生人数増やさないと、改革につながりません。大阪高大、シニア自然大学などに生駒在住の人多いです。そして皆さん活発、アクティブです。もっと大阪の情報収集して、入りたい学校にすれば、人は集まります！ぜひよろしくお願いします！
65	年に7回は、間隔が空きすぎで友達も出来にくいので、値上げをして、回数を増やしてほしい。
66	前もって現地確認の為、コースを歩いてもらったり、調査や先方への打ち合わせ等、いろいろ市の方にはお世話になりました。ありがとうございました。
67	若い世代との学びや交流もいいが、それなら例えば放送大学等、別の手段がある。高齢者同士の交流や、活動など、寿大学ならでは場の提供を期待する。
68	運営を学生に任せるのは良い事ですが、やはり中心になって指導、ハンドリングするのは学生以外の方がする方が良い。特に学習する事だけに特化したシステムにする必要はないと思う。
69	70歳前後のシニアは行政サービスとしての娯楽学習を求めている。安価に遊べて友達もできることが大切。大学を出て就職、大阪の会社に通って生駒へ納税し、地元に知り合いが乏しい元サラリーマン、のモデルをもっと大切にして欲しい。市民学習講座のような形にして、大学祭はやめる。大学祭は負担感しかない。
70	選択はばが広く、良い学習アイデアだと思います。大学というより、中学や専門学校的な3年間が区切りとしても、達成感があると思います。
71	年間の開催日数を増やしてほしい。
72	修学期間の問題ではなく、クラブ活動の要、不要ではなく学習内容の充実が必要と思います。受講するのに抽選制は意欲が削がれます。48年続く生駒市の寿大学がよい方向に向かいますよう、期待してます。
73	新規の受講希望者を優先しつつ、再受講希望者も学べる機会を作ってほしい。
74	他のクラブ学習にも参加出来ると良い。
75	今後も続けて欲しい。
76	寿大学を今後も継続して、皆さんの生き甲斐となるよう運営をしていただきたい。

77	他の講座、例えば、シニア自然大學、大阪市民カレッジ、高齢者大學を経験しましたがもっと幅広く生徒さんが受講できるカリキュラムと専属の世話役が必要かと感じます。講座が少なくてももっと楽しい内容を期待します。他の講座を研究していただいて素晴らしい講座システムを期待してます。
78	寿大学の制度が生駒市にあり、良かったと思う。
79	様々な方がいるので、アンケート等の回答方法は書面でも受け付けるようにしておいて欲しい。
寿大学OG	
80	今、会社で６５才迄働け、７０才迄延長の会社も出て来ています。寿大学は６５才以上～７０才の参加でよいと思います。同世代に近い方さらに年上の先輩方の会話の方が楽しい。 又、入学時学生であると言う事の約束。各クラブに参加した方は学生委員会、部会参加の約束も必要と思う。誰でも参加？出席不足、単位不足は卒業は出来ませんよと言う縛りも必要と思います。 現状学生不足の為、ルールが緩くなっていますが奈良県の同じ様な大学、高額ですが人気ありますよ。
81	４年制を卒業しても、再入学２年だけとは短い。
82	卒業しても続けたい講座であればやり続けたられたら良かったと思う
83	時代の変わりで、特にコロナ後は、自由に自分の好きな事を自分のペースでやれる時代になり、寿大学は今のニーズに合っていない。 寿大学は、年々学生数が減っているのが、その結果が出ている。無駄な税金を使わずにその分を民間に補助金として支出して、シニアの活動している団体に委託するのも、一つの案だと思う。
84	会社によっては定年後の雇用制度により、会社を離れる年齢が70～75歳であることも珍しくない世の中になってきている。従ってここ数年の新規入学者が漸減しているのは当然で、数年先には横ばいに転じるのは明らかである。それなのに足元の学生減を受けて、クラブを次々と閉鎖し、縮小均衡に向かう生駒市の姿勢は、折角長年続けてきた生涯学習の仕組みを放棄しているようにみえる。 他の地方自治体では生涯学習に力を入れている所は少なくない。 今回は対象年齢の拡大ということであるが、自分が現役で働いていた時は働きながらいこま寿大学に入学するほど、時間もないし興味もなかった。 拡大自体に反対するものではないが、果たしてどのくらいの人が入ってくるのか。私の場合は前述のとおり職場は大阪だったので、生駒市は寝に帰るだけで友人もいないし、いこま寿大学は存在すら知るよしもなかった。 そのような環境の人間が地元に友人ができ、新しい活動が始まる、そんなきっかけをつくる「いこま寿大学」が今後も存続して発展していってほしい。 大阪のベッドタウンである生駒市が、いわゆる「生駒府民」に対し「いこま寿大学」をPRし、リタイヤ後は名実ともに「生駒市民」として学生生活をエンジョイし、友人が増える。そんな生駒市になることを願っています。
85	近隣大学の出張講座を行うなど寿大学の名前にふさわしいアカデミックな授業を取り入れる。

86	それぞれ違う環境で生活をした者が、高齢者になって仲間を作ることが出来る場を提供して頂き、ありがたいことでした。 最初は一人で参加しにくいので、「声かけ」は大事と思います。 職員の方の労力を最小限にして、組織を継続できるよう高齢者の生きがいづくりの一環として、寿大学は継続して下さい。 小規模になってもいいので、そんな組織が生駒市にはあると言うことが大切と思います。 「各クラブの良い講師をきちんと選び交渉する」そこだけ職員のお力を借りる。毎回職員の方は参加されなくてもよい体制にする。 単位はいらない。等々
87	①外部から見て「魅力ある又は魅力を感じる大学」が必要と思う。そのためにはカリキュラムの充実が必要 ②地域周辺の大学と連携して魅力ある関心のあるテーマでの講義をタイムリーに取り入れる ③学生、講師、事務局の３者による意思疎通が大事（過去、学生から多くの不満を聞いたことがある⇒学生が思っていることと先生がやっていることにギャップがあると） ④この際、事務局を民間に移管したら、もっと学生の意見を取り入れた柔軟な運営ができるし経費削減にも繋がる。
88	生駒市は生涯学習と言う優れた制度を持ってると思います。
89	同じ趣味の人達と一緒に活動し、仲間づくりができるのがいいですね。
90	卒業後1年間はいずれかのOB会に入会！
91	短期大学、4年制大学、大学院それぞれ共に、共通基礎コースの短期を取る一定時間座学があってこそ「教養塾士」資格と思います。ハイキングなど健康的体作りは結構ですが、それが中心である科目コースはこれまで通り良いと思いますが、それだけでは折角の大学権威がありません。入学へのハードルは下げながらも、難しい課目を増やすわけでもなく、高齢者としての道徳、子供達への指導力、時の政治情勢、世界情勢、将来の自分日本の夢を語れる加えて、奈良生駒市の現状将来などを語り、できれば市長などを囲みディスカッションする様な、多少の人格形成を目指した高齢者大学制内容を希望します。小職は10年以上前に卒業しましたが、何かもの足らなく、只今放送大学の全科生で頑張ってやり直しております。勝手を申し上げ上げました。お詫び申し上げます。
92	語学や料理やらスキルを学ぶのも目的のひとつだが、やはり友達、知人づくりが目的でした。
93	もっと学生の立場で考えてください！
94	就業年が長くなっているので、６５歳でもいいと思います。
95	小生は寿大学在学時の仲間との付き合いが、卒業後の仲間の拡がり、又、自分自身の活動範囲の拡がりもあり、自らの健康維持造りに役立ち、社会貢献の一助ともなっているようです。働き方の多様化時代の変化から「寿」の字句は外したほうがいいのでは
96	続けていくのが、望ましい。
97	卒業生も、気楽ネットなどもありますが、講座などの情報をもっと教えてほしい！
98	「寿大学」という名称自体が、ネガティブなイメージ。 「座学」偏重の内容を、双方向性のある内容へ変革。
99	元気に参加できる間は、何度でも再入学できるようにして欲しい。

100	現在は、社会環境、経済環境が大きく変化して、７０歳を超えても働くことが常態化しつつあります。そのような人たちが、仕事から解放されて、いざ今日から何をすれば良いのか迷われた時の寿大学の受け皿としての存在は今も昔も変わらないと思います。在学中の楽しさ、充実感、と同時に卒業後の価値観を同じくしたOB仲間の継続交流により、元気で生き生きした姿を紹介していただければ寿大学の魅力は倍増しますよ。 在学中も大事、卒業後ももっと大事を訴えてください。
101	10年以上前に卒業しましたが、介護しながらの4年間でしたが、大変充実していて、素晴らしい時間でした。その時のクラス仲間とは今も歩く会で毎月交流し、よい仲間になっています。 私は同居していた姑から勧められていて、62歳になってすぐに入りました。 今の寿大学は少し変わってきているようですが、私にとっては、仲間が出来、ありがたい大学でした。改めて、ありがとうございました。
102	4年制の老人大学（2年制も含めて）を組織的に運営している自治体は、珍しいと思う。生駒市のこの制度は素晴らしい。生涯学習をバックアップしてくださるスタッフがおられることも、大変ありがたい。 シニアになって、社会に疎外感を持つことなく、過去の経歴にこだわることもなく、新しい知識や趣味に関心を持つことは、人生を豊かにし、新しい友人ができることは、高齢者の孤独感を癒す良薬でもある。我々は、大学卒業後もこの絆を断つことなく、現在も交流を続けている。時には人生相談に話が進むこともあり、実に有意義なことである。ぜひ、継続していただきたい。
103	魅力ある学習で、友人が多くできるシステムであってほしい
104	事務局のメンバーが年度ごとに入れ替わるのであまり寿大学についての関心がないように感じられ必要以上のことはやりたがらなくて改善の意欲も感じられないのでもっと、「生涯学習のあり方」について関係者と真剣に取り組んで頂けたらと感じます。 広報活動ももっともっと活発に
105	仲間作りに必要である。
106	もう少し講座の回数があればいいと思う。
107	学習発表会、演芸大会、スポーツ大会は、とても楽しかったので、学習発表会以外中止になったと聞いてとても残念です。コーラス部でしたが一体感が生まれてとても良い経験だったと今でも思い出に残っています。自由参加なので、嫌な方はやらなくても良いですが、全て排除してしまうのは残念です。
108	ずっと続けてください。
109	再入手を直ちに４年に延長すべき。定員不足だから。
110	卒業後のフォローをお願いします。
111	毎年、高齢者にアンケートを実施し高齢者のニーズをくみ取り生涯学習に活かしていく。そのニーズに基づき寿大学を変革していってほしい。変革出来る組織に変えてほしい。
112	学習発表会や大演芸会スポーツ大会も素晴らしかったです。続けてほしいものです。
113	３５期生ですが、今でも年10回活動している。
114	就学場所を限定せず、地域や他の施設でも可能にしたら…

115	やはり今のクラブをこのまま続けたいと思われてる人も多いと思うので卒業しても継続が出来るように変えるべきだと思います（他のに入りたい人は他を選ばれるのも良しです） それと授業の年間の日数が少ないとは行ってたときの多数の方が言われてました　年明けには全く無かった様に記憶していますが…
116	寿大学という名前を変えてはどうか。たとえば、カレッジいこまなど…
117	幅広い講座を望む。
118	個人差があるので自由が良い。
119	現状は期間限定の入門講座的な運営であるが、継続して勉強出来る場であっても良いのでは。 費用が安い分講座回数(時間)が少な過ぎる。1回/週程度で中身を充実させては
120	大演芸会のような昭和的なものから脱皮してもらいたい?
121	団塊の世代以降、寿大学入学適齢期の高齢者の人数も減っており、かつ学びの場所も多様化していて、寿大学の学生数が減るのも当然です。時代の流れに合わせて、一から見直す必要があると思います。学生委員会やクラブ長など煩わしいものは不要だし、スポーツ大会や演芸大会も自由にやれば良いと思います（私が所属していた時、とにかくやらねばならぬという風潮もありました）。戦争で満足に学校教育を受けられなかった人の為に、かつては学校形式の場も意味があったと思いますが、もう役割を終えたと思います。 とにかく真に自由で楽しい学びの場づくりの為に、市役所の皆さんでプロジェクトを組んで、改革をされては如何でしょうか。
122	入学したからには！自分たちで、運営や、準備等、するという、心づもりを持ってもらい、お客様ではないので、自らできることを手伝う気持ちを徹底して、楽しく学ぶということを、事務局としての、協力体制を、説明して欲しい。
123	寿大学ではほぼ同年代がいいです。また、趣味趣向のよく似た者同士が集まるように思います。多年齢層の交流は、別の機会を見つけて参加します。
124	生涯学習は誰かが段取りをして組織を作ってやるものではないと思う。 行政が関わるなら、学び続けたいきっかけを提供するだけで十分。きっかけをもらってその後自身が学ぶかどうかはその人次第。期間は関係なく一回でも耳学問や目にしただけで学びたいと思う人は自分で実行し、続けると思う。生涯学習は誰かが提供するものではなく、自分自身が目標を持って自ら行動することかと思う。
125	生涯学習は大切です。人生100年であろう未来に対する取り組みを大切にしていく事は生駒市を発展させる鍵になると思います。
126	寿大学スタート時は、無料だったのに今は有料。市がやるなら無料で。学習以外の文化祭や体育祭は、不要。
127	６０歳以上でも働いている人が多いので、現在の運営方法では大学の先細りになる。
128	入学時の先生方のご指導が、大変良かった。10年後も、交流が続いている。
129	形式に囚われ過ぎて堅苦しさを感じます、卒業後のOB会はとてもフランクで楽しく盛り上がります♪ 持病と上手く付き合う秘訣やお金の上手な使い方、最近の若い人の考え方など学べたら面白いと思います。

130	私は3年前に卒業し、OB会を年2回やってますが、毎回ほぼ全員参加で和気あいあいで楽しい集いになってます。
131	強いては無い、従来通りで良いのでは～
132	寿大学を知らない人にもっと積極的に広めて、活気ある大学になって欲しいです。
133	皆さんの個人情報の認識が低く、また、LINEについても規制がなく、オレオレ詐欺など、中高年が狙われているのに、記入、投稿をクラブごとに依頼される。各自、事後シュレッダーされているのか、心配。
134	70歳代最後の一年ですがまだまだ一人行動出来ますので沢山出かけたいけど何せ年金生活者には交通費はバカになりません。もう車も運転しませんし出かけたいのに…。
135	学びたい所に集中するし年7回は少ないせめて12回はほしいです。
136	卒業後希望があれば、同じ科目を何年でも更新延長して学べるようにしてほしい。
137	文化祭で前で歌を歌う時赤の蝶ネクタイをして歌ったが、余りにも年寄臭く今の60代、70代は若い感覚。感覚のずれが有りすぎる。
社会人・学生など	
138	郷土史、50年の歩みを是非やってほしいです。例えば生駒市あすか野南では、あすか野南の桜並木は、地元ではとても有名です。
139	生涯学習の目的が多様化しているので、できるだけニーズに合った講座の提供をしていただけるとうれしいし生駒市の活性化にも繋がると思います。
140	無理しなくても行ける時にだけ学べると良いと思います。
141	寿大学がどのように運営されているのか全く知らないのでこたえにくい。
142	今の六十代以上は、本当に人それぞれだと思います。悠々自適で自分の時間がある人ばかりではありません。健康、家族、経済、気力などなど…すべての面において余裕のある方は何でもできるけれど。寿大学は、多分、そういった余裕のある方が対象なのだろうな、と思います。 本当に何か切羽詰まった問題を抱えている人が受けたみたいと思うものがあれば、うれしいですが…
143	多様性が尊重される現在で、自分の当たり前がそうでないということの認識と互いを尊重できるよういろんな方々との交流できる場があればいいなと思います♪ また、人権を訴える映画鑑賞会を定期的に開催し皆の学びの場となれば良いと思います。国内外の映画を見たいです。
144	寿大学の内容を理解していないので、コメントできません。
145	Q24で、本当は今でも夜間に講座があれば対象年齢以下の私でも学んでみたいと思うのですが、逆に若い世代で講座が盛り上がって年寄りが入って行きにくい感じになる可能性もあるかも。 学びの場とは違いますが職場でも高齢まで働けるようになっていろんな年齢の人と仲良くなれる反面、年寄りを足を引っ張る存在みたいに良く言わない人もいるので。高齢者の学びの場が奪われてしまうようなことにならないようにしていってもらいたい。私も入学できる歳になったら行きたく思っていましたが、まだまだ仕事が忙しく、なかなか通えないなぁと思っています。
146	いわゆる高齢者向けのカリキュラムばかりでなく、社会人教育のひとつとして、放送大学のように、宇宙の事、最先端科学の事、数学の世界や、また、ガン治療の最新の事などを、自由に選べて学習できるような環境があれば、いいなと思います。

147	年齢制限を緩和してほしい。働きながら隙間時間で学べるような多様な学びの場にしてほしい。趣味の道楽に終わらず、いろいろな分野を取り入れてほしい。
148	寿に入りたく、行きましたが習いたいことがなく我慢しました。もっと増やしてもらいたい。
149	寿大学という名前に抵抗がある。
150	シニア世代でも単なる娯楽ではなく、しっかり専門的な知識や技能あるいは資格を身につけて、それを社会の中で活かせていけるような学びの講座があればと思います。
151	精神的に健康維持したい。まぁボケ防止かな。
152	大阪までスクールに行くのは大変なので、生駒で受講できたら良い。
153	対象年齢を下げるのであれば、より就労支援に近い学びの方が良さそう。若年層との違いは、自分のための学びというより、地域へ貢献したいという気持ちが強いのでは。
154	現在はフルタイムで働いているが、退職後にやりたいこと、趣味を見つけるため、いま、いろんな講座を受けてみたい。好きなことが見つかれば、退職後に活かしていきたい。
155	どういう運営かわからないのですが、大学の授業などで基本は生駒駅周辺になるのかと思うが、北南のコミセンを利用して色んな場所での対応お願いします。
156	老若男女に関わらず学びたいことがあり、それを実際学べる環境にある人は絶対楽しくて充実した生活が出来ると思うのでいろんな分野で学習機会や内容を増やすべきだと思う。
157	農業などの知識を若い人に継承する場にもなれば良いと思う。
158	現役の住民税を払って、元を取りたい。昼間の年寄りばかり遊んでいるのを見て、羨ましい。
159	あまり分かりませんが良い取り組みだと思います。
160	寿大学を卒業された後も、OB会で活動されている友人が多く、良い事だと思います。私は既に色々習い事をしているので、今からでは無理と思います。6月にヨガに申込しましたが、抽選に外れました。健康維持のために、高齢者も入れる教室を増やして欲しいです。
161	まさにいこま寿大学に通う人達が今度は講師で下の者に学びを与えて頂きたいです。どうかご検討宜しくお願い致します。
162	名前が高齢者対象に思えてしまうので、「寿」にこだわらなくてもよい気がする。それよりも幅広い世代で連続講座を受講できたら、顔を合わせる回数が多くなり、人的ネットワークも広がるように思える。 私も興味のある講座が一緒なら、年齢に関係せず学べる仲間が増やせ、技術の習得という目的以外にも学びの機会が増えるように思う。
163	質問とは外れているかもしれませんが、介護美容に興味があります。経済的無理のない負担で学べるところがあると嬉しいです。

164	市民だよりなどみると、参加してみたいなと思う講座などたくさんあるのですが、フルタイムで仕事をしていて子育てもあるので、有給が足りない、平日日中は参加できない、自分の時間がないという感じです。仕事を減らして色々な活動に参加したいなと思いますが、収入を減らすことにも心配があります。お金や時間に余裕がないとなかなか生涯学習には参加できないなと感じます。オンライン講座、アーカイブなどあれば少し参加しやすいかもしれません。
165	生涯学習は、「学ぶ楽しさ」を第一に考えても良いのかな、と思います。年齢や就労の有無が制限とならない「生涯学習」を期待します。好機を与えてくれるコミュニティに対しては住民の満足度が上がるのではないでしょうか。
166	若い世代にこそ学びの機会が必要だと思います。
167	前の回答と重なりますが、年齢的にも役を一年間続けるのは負担なので、市が全面的にバックアップしていただければ幸いです。役を決めるとき手を上げる人居なくてくじ引きで決めると言うことは、やはり自分に負担かなと感じてるからかなと思います。
168	生涯学習があるということはとてもいいと思います。 以下のことは寿大学ではありません。 応募多数の講座の抽選ですが、何年も続けて抽選に当たリ続ける方がおられるようです。何か優先順位のようなものがあるのですか？ 講座は多様な開催日時がある方が参加しやすいです。 応募の多い講座は、時間割を増やしてほしい。 以前抽選に当たり参加させていただいた講座で、高齢者の仲間づくりのためかもしれないですが、雑談に多くの時間を費やしすぎないでほしいと思った。せっかく学ばしていただけるなら、基礎的なことやその課題に関することをできる限り教えていただきたいと思いました。
169	大阪高齢者大学，近畿各地の歴史，城郭，古墳などの講座講演会に参加している。
170	寿大学という名前を変えた方が良いと思う。 お年寄りというイメージなので、70歳以上しか入れないと思っていた。
171	２年程前まで働いていたので、時間のゆとりも無く、漸く自由な時間が出来たと思ったら通院したり、身体を動かすのが辛い状態になって居ます。広報を隅から隅まで見るでもなく、市が提供する情報も知らないまま人生を過ごして行くのかな？参加者の裾野を広げようと思って居られるのなら、年金生活者（高額でもなく、非課税世帯でも無く中途半端な年金受給者）が無理なく参加出来る料金体制を考えて頂きたいと思います。
172	来年度入学を目指したい。
173	対象を広げることで、ボランタリーな人材の確保が期待できるかも。さらなる活気を求めて互酬性に期待する。
174	入学する際にクラブ活動を決めなくてはならず、他のクラブ活動が良くわからない為、可能なら事前の体験などがあると、クラブ活動が楽しくなると思う。
175	自宅近くの集会所などで開催されると参加しやすい。
176	知らなかったとは言え、今回のアンケートを機に知る事ができました。まだ62歳では無いですが学んでみたいです。
177	隣接の奈良市におりますが、生駒市の寿大学に入る事は可能かどうか、知りたいです。今61のため、可能なら来年入りたい。

178	一般教養、実務講習会に参加しているが大変有意義だと思う。今回のアンケートで【学びたいこと】の集約をして頂きテーマを決めて貰えればと思う。
179	生涯学習グループは、他の市でも入会できるので、同じ様に他の地域でも参加してみたいです。
180	クラブ活動は正直興味あるものがなくて消去法で残った物を選びました。同じ事をおっしゃってる方が何人かおられました。クラブは必須でなくていいと思います。 一般教養は、年間会費が高くなってもいいのでもっとジャンルを広げていろんな方の講演を聞けたらいいですね。
181	先ほどの質問にも答えましたが、授業の回数が少ない。人とのコミュニティを期待して入学しても、次年度までの空白期間が長い為、親しくなると言うより、毎回「はじめまして…ご無沙汰…」のような名前も覚えられない希薄な関係しかできない。残念です。 寿大学は高齢者が対象なので、交通手段がなくて（自家用車、バス、電車等）入学ができない人がいると聞きます。たけまる号があるので不可能に近い提案ですが、寿大学の生徒を対象にした送迎できるスクールバスみたいなのがあれば（自己負担あり、無し）通える人が増えるのではないでしょうか。 一般教養学習会、実務講習会に参加したことがないので、どれだけの人が来られてるのかはわかりませんが、私が参加しないのは、興味、関心のないものだからです。大勢が参加され大盛況だとすれば、申し訳ございません。
182	寿大学から、セカンドステージの再雇用へつながるなど、生駒市が活性化できるような仕組みにしていく。生涯学習なのであれば、小中学生の居場所の確保だけでなく、他府県へ出ないように高校生大学生の居場所作り（無料の学習スペース21時まで等）を整備して欲しい。高齢者だけでなく、若者を大切にしなければどんどん高齢者しかいない生駒市になると思う。
183	寿大学が実施している内容や趣旨が分からないので【分からない】としてます。年齢制限があると、年齢に該当しない時点で、興味が無くなってしまいます。
184	寿大学について余り告知されていないようで詳細について分からないので意見が出来ません。生涯学習については学びたい人が学べる事が出来る場があるのが望ましいと思います。
185	はばたきが近いので、英会話や資格など共通の目的に向かって頑張る人との交流があると励みになります。
186	中国語講座があれば参加したい。
187	寿大学がどういうものか、体験入学ができるといいと思う（すでにそういうシステムがあるのかも）。 62歳になった、それっと入学する人、ようやく定年（70くらい）になった、さてこれからどうしよう、などいろいろな幅広い年齢の人が寿大学を考えると思うが、年齢ごとのクラスがあってもいいかと思う。あまり幅広いと難しいかとも思うが…
188	卒業したら終わりではなくそのあとの人生や生活、他人の役にたてるなど役割はあると思うので卒業生の進路についても相談に乗って欲しい。
189	満60歳以上だと思っていました。人気の講座に集中してなかなか好きなものを選べない。
190	見学してみたい　62歳以上の制限を60歳以上にしてみては？
191	北コミや、南コミの講座が少ないので、増えるといいと思います。

192	寿大学の運営に携わる皆さまには、常に温かいご対応とご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。 現在の月1回のクッキング講座は大変ありがたく、毎回楽しく学ばせていただいております。可能であれば、月2回程度に増やしていただけると、より継続的に学びやすくなると感じております。学びの習慣が途切れにくくなり、参加者同士の交流もさらに深まると思います。 また、私は現在クッキングを学んでおりますが、従来の講座に加えて、別の講座を並行して学べる機会があると非常にありがたく思います。 さらに、時折開催されている講習会についても、老後の資産運用家計管理年金の仕組みなど、生活に直結するテーマを学べる機会があると大変助かります。 高齢期の安心につながる知識は、多くの参加者にとって関心が高い分野ではないかと考えております。 寿大学が今後も、60代以降の市民が安心して学び続けられる場として、より一層発展していくことを願っております。
193	他市町村の事例を研究して、良い仕組みを取り入れて欲しい。
194	一般のサークルとは異なり市民の税金で多くを賄われている活動ですから、一部の人に偏らず出来るだけ多くの人に参加してもらえるようにとのお考えで現在の制度設計がされていると思うのですが、その趣旨については当然であり、そうあるべきだと思うのですが、その為に作られた制度については考える余地があるのではと思っています。 先ず修学期間を定める必要はないと思います。現在のような学年単位の定数ではなく、活動可能な全体の定数を定め、不足分を毎年募集し、募集数を超えなければ全員入学させる。募集数を超えた場合に限り、「出来るだけ多くの人に」という趣旨に照らし、寿大学の他クラブの修学年数も含め、合計修学年数の長い人から順に一旦退学していただく。再入学を認め、次年度以降に定員に空きがあり募集があればどのクラブであれ、入学申し込みを可能とし、この条件に当てはまれば再入学を可能とする。これであれば、新しい人が最優先となり、新しい人だけで定員オーバーしない限り全員入学可能となりますし、これまで修学していた人でもっと続けたい、あるいは、他クラブも修学したいという人も、定員に空きがあれば続けることが出来ますので、双方の願いがより多く叶い、税金の有効活用にもなるのではないでしょうか。 単年制にし、毎年全定員数を募集し、全員が新たに申し込みをして、定員をオーバーした場合は過去の他クラブのも含め合計修学年数の少ない人から順に選ぶのと全く同じことで、こちらの方がシンプルで分かりやすいかも知れません。 修学期間で縛る必要はなく、新しい人を優先しつつ、定員に空きがあれば寿大学に学びたい人が一人でも多く学べるようにするのが、何度も申しますが税金の有効活用にもなるのではと考えますが如何でしょうか。
195	自由にいろんな講座にいける機会があると良いです。
196	世代を問わず学べる制度にするならば、名称を変えてほしい。
197	寿大学は生駒市在住の６２歳以上、という以外制限はなく、これ以上範囲を広げる必要はないのでは？
198	趣味的なものから、本格的な資格取得まで幅広いものがあればよいと思う。いまどのようなものがあるかわからないが、であれば年齢制限を緩和してほしい。
199	寿大学についての情報量が少なくて意見を言う段階ではないが、退職後など時間がある方が認知症予防や健康維持のためにも開かれた大学運営であって欲しい。活動などわかりやすく、市民への情報提供があるとありがたい。
200	クラブまた学年によっては人数のばらつきがある。少人数だとクラブ長を２回しないといけなくなるのは少しキツイ。
201	寿大学知らないので、調べる。もっと学習のことを知りたい。

202	以前に両親(現在父96歳母92歳)が『いこま寿大学』に入学していました。ハイキングなどに参加して、楽しそうでした。私も入学できる歳になったので、入学を考えています。
203	何をされているか、あまり知らないです。
204	現在は無職ですが仕事をしたく応募しています。学びはもう少し先と考えています。
205	市政方針に添い、地域づくりに貢献するスキルの取得(または社会的自立)を基礎として、市民ニーズの高い講座内容とすると良いかと思う。講座内容は、市民会議やワークショップでなるべく市民主体で選択すると良いかと思う。
206	再入学の際同じクラブ選択を可能にしてほしい。再入学も4年制を導入してほしい。
207	退職すると外に出る事が減り運動不足、痴呆等のリスクが高まります。学習の場の他、交流の場やいろいろなイベントの企画が出来る環境があればと思います。私自身やりがいがある何かを見つける為に生駒市等とコンタクトを取る様にして何か協力出来そうな事があれば連絡が欲しいと言い続けていますが今の所何もありません。もっと自分自身で行動をすべきかと考えますがどの様に行動を起こしたら良いか分からず困っています。
208	寿大学は父が学んでいたが、よくわからなかった。
209	少子高齢化社会です。高齢者の意欲的な向上心を延ばし、仲間づくり、健康づくりの場を与える。結果として地域社会への貢献、地域社会の活性化にもつながる。それが「生涯学習のあり方」ではないでしょうか。
210	自由に参加が出来る様になると良い。